

技術・家庭科 単元構想シート

作成者：溝口 陽子

- 1 学 年 第2学年
- 2 題材名 環境に配慮した消費生活
- 3 題材の目標

- (1) 自分や家族のエネルギー消費が環境に与える影響を理解できる。
- (2) エネルギー消費を減らす方法を考え、実践できる。
- (3) これからの生活を展望して、環境に配慮した生活を工夫することができる。

4 本校が育成を目指す資質・能力とその手立て

資質・能力	資質・能力を身に付けさせるための手立て
知ー①	図表を活用し理解を深めさせる。
思ー①	地球環境について、過去や現状のデータやニュースを提示する。
思ー②	具体的にイメージさせる。
思ー③	自分の考えを発表する場を設ける。
主ー①	自分や家族の生活に直結していることを認識させるために実習・実践を取り入れる。
他ー①	環境に配慮した生活の在り方や工夫について、意見交流する場を設ける。
社ー①	資料を活用し、自然との共存の必要性に気付かせる。

5 題材の計画（全3時間）

学習過程	時	☐ 本時のめあて ☒ 学習内容	評 価					
			関	考	技	知	評価規準 (評価方法) 【資質・能力】	※評価規準の太字ゴシック体の部分において本校が設定した資質・能力を評価する。
課題の設定	1	☐ 「環境に配慮した生活」について考えよう。 ☒ 地球環境の現状「南極の氷が溶けたらどうなるだろう？」 ☒ 循環型社会と江戸時代の暮らし				◎	地球環境の現状に関心を持ち、循環型社会の仕組みについて 自分の言葉で説明できる。 (小テスト・行動観察)【知ー①, 社ー①】	
情報の収集								
整理・分析	2	☐ 10年後の福山市をイメージしよう。 ☒ 福山市の現状「ゴミの埋立地があと10年しかもたない!？」 ☒ 福山市民としての「環境に配慮した生活」とは？	◎				地球環境や福山市の現状に関心を持ち、埋立地がなくなった状況を 具体的にイメージしようとしている。 (ワークシート・行動観察)【思ー①②③, 他ー①】	

実行	実践	○「環境に配慮した生活」を実践する。 ●環境にかかわる「我が家の課題」 ●その解決方法 ●実践（1週間）		◎	「我が家の課題」を発見し、 解決方法を考え、行動している。 （実践記録）【主－①】
まとめ・創造・表現	3	【パフォーマンス課題】 ○発信しよう！我が家のエコ生活 ●「我が家の課題」実践の振り返り ●循環型社会の仕組み（確認） ●循環型社会を推進するための「我が家の工夫」ポスター作成		◎	循環型社会を推進するための「我が家の方法」を 具体的に工夫しようとしている。 （ワークシート・ポスター）【思－②③，他－①】
振り返り					

6 題材開発のポイント・学習を終えた生徒の姿

○単元開発のポイント

- ① この題材はE S Dを意識してデザインした。「自らの消費生活を見直し、循環型社会を推進していくことで持続可能な社会を目指そう」という内容である。
- ② 環境に対する意識や意欲を高めるためには資料選定が重要である。
 - 地球環境 : 「南極の現状」「地球温暖化」「ゴミ問題」「循環型社会」「江戸時代のリサイクル（着物編）」「水」「食品ロス」その他異常気象に関する新聞記事など
 - 福山市の現状 : 「ゴミ問題」「芦田川」「福山市の環境プロジェクト」など
 - 循環型社会 : 教科書や福山市作成の副読本等の図の利用など

○学習を終えた生徒の姿

環境に配慮した生活を継続して実践できる生徒。

ほんの少しでも環境に配慮した生活を継続する、または、ほんの少しでもみんなが環境に配慮した生活を実践することにより、大きな効果が得られる。

「ちりも積もれば山となる」作戦である。生活はこれからも続いていく。何より継続することと、できるだけ多くの人実践することの重要性に気づき、主体的に実践できる生徒を育成したい。